

目次 Contents

- 3 6/25 東京2020オリンピック聖火リレー
- 4 6/20(日)は県知事選挙投票日
- 6 雨が続いたら土砂災害に警戒を
- 7 富士山南東消防組合の職員募集
市民無料相談を開催
- 8 令和3年度市民税・県民税
- 9 65歳以上の新型コロナワクチン接種
寄り道ウォーキング(火)・(金)に実施
- 10 フォトグラフ
- 12 昭和56年5月以前に建築された木造
住宅の耐震補強を
不発弾事故を防ぐために
- 13 インフォメーション
- 17 図書館だより
- 18 救急協力医
- 20 すそのっ子、すこやかタウン

表紙 Front cover



ワクチン接種、始まる

4月30日(金)、福祉保健会館で医療従事者を対象とした新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。5月14日(金)からは、65歳以上の市民へのワクチン接種も始まっています。



音楽を通して楽しいひとときを演出

あがた
縣 政四さん (72歳・公文名4)

複数の合唱グループに所属し、三島の合唱団で定期的に開催している歌声喫茶ではピアノ伴奏をしている縣さん。好きな音楽を通じて社会に貢献したいという思いから、市内外のボランティアにも積極的に参加。市内でも、3年ほど前に市社会福祉協議会のボランティアに個人で登録。音楽や歌を通して、参加者の心や体が少しでも元気になればと、福祉保健会館やすまホーム、各地区で開催しているふれあいサロンなどを訪問し、リクエストのあった曲をキーボードなどで演奏する活動を行っています。



「施設を訪問する際には参加者分の歌集を用意し、歌いたい曲を選んでもらっています。青春時代をともに

過ごした『青い山脈』や童謡『ふるさと』などさまざまなリクエストがあります。対面で演奏すると、会場の雰囲気を感じ音程やテンポの調整ができるので、自分の勉強にもなります」と縣さん。認知症の人も、曲が流れると生き生きと歌いだすことが多いそうです。

「皆さんが楽しそうに歌う姿を見たり、『また来てください』と声をかけられたりすることが本当にうれしいです」とやりがいを語ります。

「今はコロナの影響で訪問する機会が少なくなっていますが、いつかは仲間と一緒に1カ所で集まって歌える場を作りたいと思います」と語ってくれました。



susonobito No.27